

# 第3章 1. そのとき、どうする? ー地震編①ー

地震はいつ起こるかわかりません。

第2章の「地震災害と津波災害の特徴」で学習したように、発生が予想されている<sup>ながまち</sup>長町ー<sup>りふ</sup>利府線断層帯での地震のほか、まだ知られていない断層で起こる地震は、私たちが住んでいる所から近い所で発生するため、突然強い揺れが来ることがあります。このような地震が起こった場合、自分の命を守るためには、どうすればよいのでしょうか。また、事態が深刻化した場合など「最悪のシナリオ」を想定しておかなければなりません。

以下の想定場面で、自分の周りに起こるであろう危険を予測するとともに、状況に応じた適切な判断や行動ができるように考えてみましょう。

## ▶ケース1

想定場面  
 日時 20XX年12月XX日 (X) 午後6時30分  
 場所 自宅  
 人数 家族5人 (父, 母, 祖母, あなた, 弟)



あなたの家は、緑豊かな閑静な場所にあります。2階建ての家で、近所にも3、4軒の家が並んでいます。寒い時期でもあって、家の中は暖房でポカポカです。

今日は、家族5人そろって自宅でのクリスマスパーティーの日です。午後7時頃から食事を開始しようとしています。それまで1階では、あなたと弟でクリスマスツリーの飾り付け、食事をするテーブルをはさんで、すぐそばの台所では母と祖母が食事の支度、2階で父がプレゼントの準備をしたりしています。

- ① あなたと弟が、飾り付けを終え、食事のテーブルに着こうとしたとき、食器がカタカタと揺れ、テレビやスマートフォンから「緊急地震速報」が鳴りました。
- ② 地面から「ゴゴゴ」という地鳴りがして、「ドーン」と激しく下から突き上げられ、ほぼ同時に大きな横揺れがあなたを襲いました。
- ③ 激しい揺れは、20秒間ほど続きました。



### 考えてみよう

- (1) 想定場面の①～②では、あなたは命を守るためにどのような行動をとりますか。また、そうするのはどうしてですか。
- (2) 想定場面の③では、あなたはその後の危険を回避するために、どのような行動をとりますか。また、そうするのはどうしてですか。
- (3) さらに、以下のような状況について考えてみましょう。
  - 家の様子はどのようになっていると考えられますか。
  - 家族の様子を想像してみましょう。
  - 5分後、30分後、あなたは何をしていますか。

## ▶ケース2

想定場面  
 日時 20XX年1月XX日 (X) 午後4時30分  
 場所 <sup>せんだい</sup>仙台市 市街地  
 人数 あなた1人



あなたが通っている学校は市街地の端にあります。市街地は、大型スーパーマーケットや商店、オフィス、家などが建ち並び、JRと地下鉄の駅もあります。登下校時には、自転車を使って市街地を通っています。

その日の帰りは、バドミントン部の練習を終え、自転車で自宅に向かっていました。自宅に帰った後は、市内の一般の方との練習会に参加するため、バドミントンの用具を背負っていました。夕方の薄暗い時間帯で、まだ、外は寒く、少し自転車をこいただけでも冷たい風で手がかじかみ、顔が痛くなりました。

ちょうど会社などの通勤時間と重なり、車の流れは悪く、駅に向かって歩いている人も多い時間帯でした。

- ① あなたが市街地の中心部にさしかかった頃、「地震だ!!」と突然、歩道を歩いていた人の声が聞こえました。
- ② 大地をほうような「ゴゴゴ」という地鳴りがして、「ドーン」と激しく下から突き上げられ、ほぼ同時に大きな横揺れがあなたを襲いました。
- ③ 激しい揺れは、20秒間ほど続きました。



### 考えてみよう



- (1) 想定場面の①～②では、あなたは命を守るためにどのような行動をとりますか。また、そうするのはどうしてですか。
- (2) 想定場面の③では、あなたはその後の危険を回避するために、どのような行動をとりますか。また、そうするのはどうしてですか。
- (3) さらに、以下のような状況について考えてみましょう。
  - 街の様子はどのようになっていると考えられますか。
  - 避難している人々の様子を想像してみましょう。
  - 5分後、30分後、あなたは何をしていますか。

### 知っておこう



## 緊急地震速報の活用

気象庁が、震度5弱以上の揺れが予想された場合に、震度4以上が予測される地域に対して発表する情報で、テレビやスマートフォンなどを通じ伝えられます。

(携帯会社によっては、緊急地震速報を発する震度を設定できるアプリがあります。)

しかし、震源が近い場合は、緊急地震速報と同時に揺れたり、揺れのほうが早かったりします。

